

福 井 県 医 師 会

だまり

第537号 平成18年(2006)3月



丹 霞 郷 福 井 市 河 合 光 輝

表紙写真説明：丹霞郷

長野市の郊外にある三水（さみず）村はリンゴの産地であるが、桃の産地でもある。手前の桃色の花は、文字通り桃の花。遠景、向かって右側の山は妙高山、左側雲たなびいているのは黒姫山。

福井市 河合 光輝

## 医師会広報活動について



広報担当理事 熊谷幹男

常日頃、私達日医会員は日医ニュース（月2回）や日医FAXニュース（週2回）により最新の医療行政や医学情報を知ることができ、また県や地区医師会からは文書やFAXにより逐一情報が送られてきますので、医師会の広報活動についてことさらに考える機会が少ないと思われます。今回広報を担当するにあたり、日本医師会および県医師会の広報活動について簡単に整理してみましたので、参考にしていただければ幸いです。

まず医師会の広報活動は、大きく対内広報と対外広報に分けられます。対内広報は主として医師会会員に対し発信するものであり、日本医師会による前述のニュース、理事会報、理事会記録（日本医師会雑誌）、県医師会による医師会だよりの発行、保険診療Q&A、会員向け文書、FAXの送付、会員向けHPの開設（診断支援システムなど）等があげられます。これらにより私達は医療行政の動きや公衆衛生の動向、日医活動状況などについての最新の情報を得ることができ、また重要案件、講演会情報などをいち早く知ることができます。有能な秘書を何人かかかえているような便利さであり、いわゆる耳学問ながら得るものは大変多いと思われます。

一方対外広報は、いわば医師会の「顔」であります。あまねく国民に対し医学の進歩について啓蒙し、また医師会が公衆衛生や社会福祉の向上のためにどのような活動をしているのか、医療行政に対しどのような立場でどのような活動をしているのかを知らしめるものです。

福井県医師会では①福井街角放送「元気バンザイ」による健康情報の提供 ②一般向け

HPの開設 ③市民公開講座の開催（睡眠時無呼吸症候群、糖尿病などについて）④黎明福井の会の運営（薬剤師会、歯科医師会、看護協会、老人会、婦人会とタイアップした市民公開講座）⑤小児救急医療相談やAED普及啓発活動などを通じての医師会のアピール等を行っています。

日医ではテレビ「からだ元気科」「かかりつけ医相談室」で、視聴者の質問に直接答えたり、テレビ健康講座を放送したりしていますが、最近わけのわからない？健康番組が高視聴率を得て、みの〇〇〇先生の方が、断然有名となっているのは御存知のとおりです。

さて日医では平成16年より「白クマ通信」を立ち上げ、電子メールを媒体として、日医からの情報をマスコミ及び会員に向けて発信しております。内容は①日本医師会HPの新着情報 ②インターネットデイリーニュース（日刊紙、学会誌他の医療関係記事を集めたもの）③マスコミ向けニュースとなっており、地区医師会の情報なども含まれています。

また同じく平成16年度には「日医広報戦略会議」が新しく設置され、マスコミとの対話を通じ、地域住民とコミュニケーションを積極的に行いながら、長期的な展望にたつて医師会のイメージアップ、イメージチェンジをはかるべく検討されています。

対外広報活動で重要なことは、我々が日々の診療と同じく国民と同じ目線に立って進めていくことであり、混合診療や株式会社の医療参入などで国民皆保険が崩壊しかねない現在、医師会広報活動の重要性はますます高まるものと思われます。